

全国消費実態調査試験調査 調査票等

【世帯票（1 種類）】

- ・ 資料 1 別紙 1 世帯票

【耐久財調査票（2 種類）】

- ・ 資料 1 別紙 2 耐久財調査票 A
- ・ 資料 1 別紙 3 耐久財調査票 B

【年収等調査票（1 種類）】

- ・ 資料 1 別紙 4 年収等調査票

【アンケート用紙（1 種類）】

- ・ 資料 1 別紙 5 アンケート用紙

○一緒に住んでいる世帯員が5人以上いる場合は、必要とする枚数の世帯表をもらって記入してください。

○記入する欄が□の場合は、右の例のようにチェックを入れてください。 → 記入例 ☒

○本票は、5月末日時点の状態について記入してください。

一緒に住んでいる世帯員について(1)から(10)欄に記入してください。

記入に要した時間 分

(1)氏名、男女の別及び世帯主との続き柄		(1)世帯員氏名		(2)世帯員氏名		(3)世帯員氏名		(4)世帯員氏名	
		男・女		男・女		男・女		男・女	
・世帯主は、名目上の世帯主ではなく、一緒に住んでいて、かつ「家計上の主たる収入を得ている人」としてください。 ・「家計上の主たる収入を得ている人」が3か月以上不在の場合は、世帯員の中から代表者を選び、世帯主としてください。		世帯主 世帯主の配偶者 子 世帯主の配偶者の父母 世帯主の父母		世帯主 世帯主の配偶者 子 世帯主の配偶者の父母 世帯主の父母		世帯主 世帯主の配偶者 子 世帯主の配偶者の父母 世帯主の父母		世帯主 世帯主の配偶者 子 世帯主の配偶者の父母 世帯主の父母	
		☐ ☐ ☐ ☐ ☐		☐ ☐ ☐ ☐ ☐		☐ ☐ ☐ ☐ ☐		☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
		孫 祖父母 兄弟姉妹 他の親族 住み込みの雇人 その他		孫 祖父母 兄弟姉妹 他の親族 住み込みの雇人 その他		孫 祖父母 兄弟姉妹 他の親族 住み込みの雇人 その他		孫 祖父母 兄弟姉妹 他の親族 住み込みの雇人 その他	
(2) 満年齢		歳		歳		歳		歳	
(3) 配偶者の有無		☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし		☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし		☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし		☐ 配偶者あり ☐ 配偶者なし	
(4) 就業・非就業の別 ・「労働者派遣事業所の派遣社員」とは、労働者派遣法に基づいて派遣されている人をいいます。 ・上記以外の派遣されている人(デパートの派遣店員など)は、派遣元の事業所における呼称について記入してください。 ・契約社員、嘱託などは「その他」に記入してください。		☐ 就 業 ☐ 非 就 業 雇用されている人 左記以外の人 ☐ 正規の職員・従業員 ☐ 会社などの役員 ☐ パート・アルバイト ☐ 自営業主 ☐ 労働者 派遣事業所の派遣社員 ☐ 家族従業者 ☐ その他 ☐ 内 職 ☐ 仕事を探している ☐ 仕事を探していない (10)へ		☐ 就 業 ☐ 非 就 業 雇用されている人 左記以外の人 ☐ 正規の職員・従業員 ☐ 会社などの役員 ☐ パート・アルバイト ☐ 自営業主 ☐ 労働者 派遣事業所の派遣社員 ☐ 家族従業者 ☐ その他 ☐ 内 職 ☐ 仕事を探している ☐ 仕事を探していない (10)へ		☐ 就 業 ☐ 非 就 業 雇用されている人 左記以外の人 ☐ 正規の職員・従業員 ☐ 会社などの役員 ☐ パート・アルバイト ☐ 自営業主 ☐ 労働者 派遣事業所の派遣社員 ☐ 家族従業者 ☐ その他 ☐ 内 職 ☐ 仕事を探している ☐ 仕事を探していない (10)へ		☐ 就 業 ☐ 非 就 業 雇用されている人 左記以外の人 ☐ 正規の職員・従業員 ☐ 会社などの役員 ☐ パート・アルバイト ☐ 自営業主 ☐ 労働者 派遣事業所の派遣社員 ☐ 家族従業者 ☐ その他 ☐ 内 職 ☐ 仕事を探している ☐ 仕事を探していない (10)へ	
		15 15 30 35 40 時間 時間 時間 時間 時間 未満 時間 時間 時間 時間 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ 49 60 きま 時間 時間 まって 以上 以上 いない ☐ ☐ ☐		15 15 30 35 40 時間 時間 時間 時間 時間 未満 時間 時間 時間 時間 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ 49 60 きま 時間 時間 まって 以上 以上 いない ☐ ☐ ☐		15 15 30 35 40 時間 時間 時間 時間 時間 未満 時間 時間 時間 時間 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ 49 60 きま 時間 時間 まって 以上 以上 いない ☐ ☐ ☐		15 15 30 35 40 時間 時間 時間 時間 時間 未満 時間 時間 時間 時間 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ 49 60 きま 時間 時間 まって 以上 以上 いない ☐ ☐ ☐	
		勤め先又は自営業 (6) 名称 (7) 事業の内容 (8) 本人のしている仕事の内容 (9) 勤め先の企業区分及び規模 ①企業区分 ☐ 民 営 ☐ 自 営 ☐ 官 公 ②企業規模 4 5 30 500 1000 人 人 人 人 人 以下 29 499 999 以上 人 人 人 人 人 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐		勤め先又は自営業 (6) 名称 (7) 事業の内容 (8) 本人のしている仕事の内容 (9) 勤め先の企業区分及び規模 ①企業区分 ☐ 民 営 ☐ 自 営 ☐ 官 公 ②企業規模 4 5 30 500 1000 人 人 人 人 人 以下 29 499 999 以上 人 人 人 人 人 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐		勤め先又は自営業 (6) 名称 (7) 事業の内容 (8) 本人のしている仕事の内容 (9) 勤め先の企業区分及び規模 ①企業区分 ☐ 民 営 ☐ 自 営 ☐ 官 公 ②企業規模 4 5 30 500 1000 人 人 人 人 人 以下 29 499 999 以上 人 人 人 人 人 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐		勤め先又は自営業 (6) 名称 (7) 事業の内容 (8) 本人のしている仕事の内容 (9) 勤め先の企業区分及び規模 ①企業区分 ☐ 民 営 ☐ 自 営 ☐ 官 公 ②企業規模 4 5 30 500 1000 人 人 人 人 人 以下 29 499 999 以上 人 人 人 人 人 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
(10) 就学状況 ・学校に在学しているかどうかについて記入したうえで矢印に従って記入してください。 ・在学中の人はその学校について、卒業の人は最終卒業学校(中途退学した人はその前の卒業学校)について記入してください。 ・専修学校・各種学校在学中又は卒業の人は「世帯員の記入のしかた」を参照して記入してください。		在学中 卒業 未就学 ☐ ☐ ☐ 乳児・その他 保育園・保育所 幼稚園 ☐ ☐ ☐ 小学・中学 高校・旧制中 専門学校(修業年限) 短大・高専 大学・大学院 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐		在学中 卒業 未就学 ☐ ☐ ☐ 乳児・その他 保育園・保育所 幼稚園 ☐ ☐ ☐ 小学・中学 高校・旧制中 専門学校(修業年限) 短大・高専 大学・大学院 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐		在学中 卒業 未就学 ☐ ☐ ☐ 乳児・その他 保育園・保育所 幼稚園 ☐ ☐ ☐ 小学・中学 高校・旧制中 専門学校(修業年限) 短大・高専 大学・大学院 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐		在学中 卒業 未就学 ☐ ☐ ☐ 乳児・その他 保育園・保育所 幼稚園 ☐ ☐ ☐ 小学・中学 高校・旧制中 専門学校(修業年限) 短大・高専 大学・大学院 1年以上 2年以上 4年以上 2年未満 4年未満 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	

耐久財調査票A

●品目ごとに所有総数及び取得時期別の所有数を記入してください。

記入に要した時間 分

品 名	所有 総数	取得時期別 所有数		
		過去 5年を 超える 時期	過去 1年 5年 以内	過去 1年 以内
(1) ルームエアコン				
(2) 空気清浄機				
(3) LED照明器具(電球・蛍光灯を除く)				
(4) テレビ				
(5) ビデオレコーダー(DVD・ブルーレイを含む)				
(6) ホームシアター(プロジェクター、スクリーン、スピーカーのセット)				
(7) ピアノ・電子ピアノ				
(8) サイドボード・リビングボード				
(9) 食器戸棚(作り付けを除く)				
(10) 食堂セット(食卓と椅子のセット)				
(11) 冷蔵庫				
(12) 電子レンジ(電子オーブンレンジを含む)				
(13) 自動炊飯器(遠赤釜・IH型)				
(14) ホームベーカリー				
(15) 食器洗い機				
(16) 洗濯機				
(17) 電気掃除機				
(18) パソコン(デスクトップ型)				
(19) パソコン(ノート型(モバイル・ネットブックを含む))				
(20) タブレット端末				
(21) スマートフォン				
(22) 携帯電話(PHSを含み、スマートフォンを除く)				
(23) ビデオカメラ				
(24) カメラ				
(25) 書斎・学習用机(ライティングデスクを含む)				
(26) たんす(作り付けを除く)				
(27) ベッド・ソファベッド(作り付けを除く)				
(28) 鏡台(ドレッサー)				
(29) 補聴器				
(30) システムキッチン				
(31) IHクッキングヒーター				
(32) 洗髪洗面化粧台				
(33) 温水洗浄便座				
(34) 床暖房				
(35) 太陽熱温水器				
(36) 太陽光発電システム				
(37) 高効率給湯器(エコキュート、エコジョーズ、エコフィール)				
(38) 家庭用コージェネレーションシステム(エコウィル、エネファーム)				
(39) 家庭用蓄電システム				
(40) 家庭用エネルギー管理システム (家電機器や給湯機器などを宅内ネットワークにより自動制御し、省エネルギーを促進させるシステム)				
(41) 電動アシスト自転車				
(42) カーポート				
(43) カーナビゲーションシステム				
(44) ガソリン自動車、ディーゼル自動車(CDVを除く)				
(45) クリーンディーゼル自動車(CDV)				
(46) ハイブリッド自動車(PHVを除く)				
(47) プラグインハイブリッド自動車(PHV)				
(48) 燃料電池自動車(FCV)				
(49) 電気自動車				

※記入に要した時間には、不明な事項を調べた際にかかった時間も含めてください。

耐久財調査票B

- 品目ごとに所有総数及び取得時期別の所有数を記入してください。
過去一年以内に購入したものについては、概算購入総額を記載してください。

記入に要した時間 分

品 名	所有 総数	取得時期別 所有数			過去一年間に購入した 耐久財の概算購入総額				万 円
		過去 5年を 超える 時期	過去 1年 5年 以内	過去 1年 以内					
					千	百	十	一	
(1) ルームエアコン									
(2) 空気清浄機									
(3) LED照明器具(電球・蛍光灯を除く)									
(4) テレビ									
(5) ビデオレコーダー(DVD・ブルーレイを含む)									
(6) ホームシアター(プロジェクター、スクリーン、スピーカーのセット)									
(7) ピアノ・電子ピアノ									
(8) サイドボード・リビングボード									
(9) 食器戸棚(作り付けを除く)									
(10) 食堂セット(食卓と椅子のセット)									
(11) 冷蔵庫									
(12) 電子レンジ(電子オーブンレンジを含む)									
(13) 自動炊飯器(遠赤釜・IH型)									
(14) ホームベーカリー									
(15) 食器洗い機									
(16) 洗濯機									
(17) 電気掃除機									
(18) パソコン(デスクトップ型)									
(19) パソコン(ノート型(モバイル・ネットブックを含む))									
(20) タブレット端末									
(21) スマートフォン									
(22) 携帯電話(PHSを含み、スマートフォンを除く)									
(23) ビデオカメラ									
(24) カメラ									
(25) 書斎・学習用机(ライティングデスクを含む)									
(26) たんす(作り付けを除く)									
(27) ベッド・ソファベッド(作り付けを除く)									
(28) 鏡台(ドレッサー)									
(29) 補聴器									
(30) システムキッチン									
(31) IHクッキングヒーター									
(32) 洗髪洗面化粧台									
(33) 温水洗浄便座									
(34) 床暖房									
(35) 太陽熱温水器									
(36) 太陽光発電システム									
(37) 高効率給湯器(エコキュート、エコジョーズ、エコフィール)									
(38) 家庭用コージェネレーションシステム(エコウィル、エネファーム)									
(39) 家庭用蓄電システム									
(40) 家庭用エネルギー管理システム (家電機器や給湯機器などを宅内ネットワークにより自動制御し、省エネルギーを促進させるシステム)									
(41) 電動アシスト自転車									
(42) カーポート									
(43) カーナビゲーションシステム									
(44) ガソリン自動車、ディーゼル自動車(CDVを除く)									
(45) クリーンディーゼル自動車(CDV)									
(46) ハイブリッド自動車(PHVを除く)									
(47) プラグインハイブリッド自動車(PHV)									
(48) 燃料電池自動車(FCV)									
(49) 電気自動車									

※記入に要した時間には、不明な事項を調べた際にかかった時間も含めてください。万円未満の金額については四捨五入して記入してください。

年収等調査票

資料1 別紙4

記入に要した時間 分（表面）

I 年間収入について

- あなたの世帯の過去1年間(平成29年6月から30年5月)の年間収入(税込み)はだいたいどれくらいになりますか。
- 退職金及び相続した預貯金など一時的な収入、土地・家屋・株式などの財産売却によって得た収入は除いてください。
- 他の世帯員は、③、④のそれぞれ該当する世帯員の合計を記入してください。
- 親族などから仕送りをしてもらった場合はⅡ欄に記入してください。

収入の種類	①世帯主	②世帯主の配偶者	他の世帯員	
			③65歳未満	④65歳以上
(1)勤め先からの年間収入 ※1 (単身赴任、出稼ぎなどで不在の家族からの収入はⅡ(1)に記入してください)	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(2)農林漁業収入 (純益を記入してください) ※2	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(3)農林漁業以外の事業収入 (純益を記入してください) ※2	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(4)内職などの年間収入 (純益を記入してください) ※2	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(5)家賃・地代の年間収入	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(6)公的年金・恩給	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(7)社会保障給付金(公的年金・恩給以外) (雇用保険からの給付金、児童手当、生活保護など)	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(8)個人年金受取金	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(9)企業年金受取金	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(10)利子・配当金	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(11)その他の年間収入 (収入の名称を具体的に記入してください)	_____ 万 円 ()	_____ 万 円 ()	_____ 万 円 ()	_____ 万 円 ()
(12)勤め先からの現物支給 (定期券の現物支給などの年間見積額)	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(13)現物消費の年間見積額 (自家産物・自分の店の商品)	_____ 万 円			

- ※1 毎月支給される本給、扶養手当、役付手当のほか、超過勤務手当、出来高歩合金、賞与などを含めた勤め先からの収入総額を記入してください。
事業経営のかたわら勤めている人の場合、その勤め先からの収入もここに記入してください。
- ※2 売上高から、仕入高、材料費、人件費、事業税、固定資産税などの経営上の諸経費を差し引いた純益を記入してください。

Ⅱ 仕送り金について

- あなたの世帯が過去1年間(平成29年6月から30年5月)に親族などから仕送りをしてもらった額、親族などに仕送りをした額はだいたいどれくらいになりますか。

(1)親族などから仕送りをしてもらった額	(2)親族などに仕送りをした額
_____ 万 円	_____ 万 円

Ⅲ 税金・社会保険料等について

●あなたの世帯が過去1年間(平成29年6月から30年5月)に支払った税金、社会保険料額はだいたいどれくらいになりますか。

●退職金及び相続した預貯金など一時的な収入、土地・家屋、株式などの財産売却の際に支払った税金は除きます。

●事業の経費となる税金は除きます。

	①世帯主	②世帯主の配偶者	他の世帯員	
			③65歳未満	④65歳以上
(1)税金				
・所得税	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・住民税	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・自動車税・軽自動車税	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・不動産取得税	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・固定資産税・都市計画税	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・その他の税金 ※3	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(税金の名称を具体的に記入してください)	()	()	()	()
(2)社会保険料の支払額				
・健康(医療)保険料 ※4 (短期掛金)	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・年金保険料 ※5 (長期掛金)	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・介護保険料	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・雇用保険料	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
(3)年金掛金の支払額(社会保険を除く)				
・個人年金掛金	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円
・企業年金掛金	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円	_____ 万 円

※3 消費税、自動車取得税などの商品の購入に伴って支払った税金は除いてください。

※4 個人で加入する医療保険は除いてください。

※5 年金保険料には、国民年金、厚生年金、共済年金が該当します。

家計の収支・資産に関する試験調査 アンケート用紙

この度は調査へのご協力をいただきありがとうございました。
重ねてのお願いで恐縮ですが、皆様のご意見をお聞かせください。
各項目について、該当する選択肢に○を、または〔 〕内に回答を記述ください。

(1) 国の統計調査で以下の項目について調査する場合に、それぞれを回答する際の抵抗感について該当するものをお答えください。

※調査に携わる国の職員や市区町村などの地方公共団体の職員、統計調査を担当する調査員には、法律（統計法）により守秘義務が課され、罰則が定められています。

①持ち家が賃貸住宅かの別

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

②勤め先の名称（〇〇会社と具体的に記入）

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

③学歴の別（高卒が大卒かなど）（記入者本人の分）

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

④学歴の別（高卒が大卒かなど）（記入者の家族の分）

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

⑤年収（記入者本人の分）

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

⑥年収（記入者の家族の分）

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

⑦貯蓄の金額

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

⑧借入金残高

- ・訪問した調査員に見せることに抵抗感がある
- ・市区町村役場に提出することに抵抗感がある
- ・インターネットで回答することに抵抗感がある

ない	あまり ない	少し ある	ある
1	2	3	4
1	2	3	4
1	2	3	4

(2) 耐久財調査票Bに回答した方にお伺いします。「過去一年間に購入した耐久財の概算購入総額」はどのように記入しましたか。(複数回答可) ※耐久財調査票Aに回答した方は(3)に進んでください。

1. レシートなどを見て記入した
2. 覚えている価格を記入した
3. だいたいこの程度だろうという価格を記入した
4. 記入すべき耐久財があったが全部は書けなかった
5. この1年間に該当する耐久財を購入していない

(3) 年収等調査票について、年間収入や税金・社会保険料額を記入する際に、どのようなものを参考にして記入しましたか。(複数回答可)

1. 給与明細
2. 源泉徴収票
3. 確定申告書類
4. 自分の記憶を元に記入
5. 書けない項目があった

(4) 年収等調査票について、年間収入や税金・社会保険料の金額は過去1年間(平成29年6月～平成30年5月)のものを記入することにしていました。

① 年間収入について、実際にはどの期間の金額を記入しましたか。

1. 平成29年6月～平成30年5月
2. 平成29年1月～平成29年12月
3. 最近の給与明細から年額を計算した
4. 記憶を元に記入した
5. 書けなかった
6. その他()

② 「①」で「2～6」の回答をした方にお伺いします。その理由は何ですか。

1. 給与明細等の必要な書類がなかった
2. 面倒くさかった
3. 書きたくなかった

③ 税金・社会保険料について、実際にはどの期間の金額を記入しましたか。

1. 平成29年6月～平成30年5月
2. 平成29年1月～平成29年12月
3. 最近の給与明細から年額を計算した
4. 記憶を元に記入した
5. 書けなかった
6. その他()

④ 「③」で「2～6」の回答をした方にお伺いします。その理由は何ですか。

1. 給与明細等の必要な書類がなかった
2. 面倒くさかった
3. 書きたくなかった

(5) 年収等調査票について、記入者本人以外の収入はどのようにして記入しましたか。

1. 世帯員本人に書いてもらった
2. 世帯員に聞き取って書いた
3. 推測で記入した
4. 記入できなかった
5. 単身世帯である／他に収入のある世帯員がいない
6. その他()

(6) 家計簿の記入について、食料品の記入方法が家計簿AとBでそれぞれ、

家計簿A：購入した食料品について1つずつ商品名や金額を記入する

家計簿B：食品、飲料、アルコール飲料、外食、学校給食の5分類を選択する(品名の記入を省略、分類ごとにまとめ書きが可能)

ことになっていましたが、どちらが記入しやすかったですか。

1. 家計簿Aが記入しやすかった
2. 家計簿Bが記入しやすかった
3. どちらも変わらない

(7) 家計簿の記入について、贈答・来客用や離れて住んでいる家族のために購入した商品の記入のしかたは、

家計簿A：商品名に加えて用途（例：清酒（隣家の新築祝い））も記入する

家計簿B：「自家用以外（贈答・来客用・仕送りなど）」欄に○を付ける

ことになっていましたが、

① どちらが記入しやすかったですか。

1. 家計簿Aが記入しやすかった 2. 家計簿Bが記入しやすかった 3. どちらも変わらない

② 家計簿Aについて、用途を漏れなく記入しましたか。

1. 記入した 2. だいたい記入した 3. ほとんど記入しなかった 4. 全く記入しなかった

③ 「②」で「3」または「4」と回答した方にお伺いします。なぜ用途を記入しなかったのですか。（複数回答可）

1. 該当するものを購入しなかった 2. 記入することを認識していなかった 3. 記入が面倒だった

4. その他()

④ 家計簿Bについて、「自家用以外（贈答・来客用・仕送りなど）」欄に○を漏れなく記入しましたか。

1. 記入した 2. だいたい記入した 3. ほとんど記入しなかった 4. 全く記入しなかった

⑤ 「④」で「3」または「4」と回答した方にお伺いします。なぜ記入しなかったのですか。（複数回答可）

1. 該当するものを購入しなかった 2. 記入することを認識していなかった 3. 記入が面倒だった

4. その他()

(8) 家計簿の記入について、預貯金の引き出しや預け入れの記入のしかたは、

家計簿A：「Ⅲ 現金収入又は現金支出」の欄に記入する

家計簿B：「預貯金の引出と預入」の欄に記入する

ことになっていましたが、

① どちらが記入しやすかったですか。

1. 家計簿Aが記入しやすかった 2. 家計簿Bが記入しやすかった 3. どちらも変わらない

② 家計簿Aについて、預貯金の引き出しや預け入れを漏れなく記入しましたか。

1. 記入した 2. だいたい記入した 3. ほとんど記入しなかった 4. 全く記入しなかった

③ 「②」で「3」または「4」と回答した方にお伺いします。なぜ記入しなかったのですか。（複数回答可）

1. 該当するものがなかった 2. 記入することを認識していなかった 3. 記入が面倒だった

4. その他()

④ 家計簿Bについて、預貯金の引き出しや預け入れを漏れなく記入しましたか。

1. 記入した 2. だいたい記入した 3. ほとんど記入しなかった 4. 全く記入しなかった

⑤ 「④」で「3」または「4」と回答した方にお伺いします。なぜ記入しなかったのですか。（複数回答可）

1. 該当するものがなかった 2. 記入することを認識していなかった 3. 記入が面倒だった

4. その他()

(9) 家計簿の記入について、商品の支払い方法の記入のしかたは、

家計簿A：現金と現金以外の支払い方法でページを分けて記入する。ポイントによる値引き額を「現金収入」欄に記入する。

家計簿B：現金、ポイントを含め、全ての支払い方法を選択する方式で記入する。

ことになっていましたが、どちらが記入しやすかったですか。

1. 家計簿Aが記入しやすかった 2. 家計簿Bが記入しやすかった 3. どちらも変わらない

(10) 家計簿には「本日の現金残高」欄を設けていましたが、

① 家計簿上の現金残高と手持ちの現金残高(財布の中身)を照らし合わせて確認しましたか。

1. 毎日確認した 2. たまに確認した 3. 全く確認しなかった

② 「①」で「1」または「2」と回答した方にお伺いします。家計簿上の現金残高と手持ちの現金残高(財布の中身)が合わなかった場合はどうしましたか(複数回答可)

1. 合わないままにした 2. 記入しなかった買物があるか確認して、思い出した買物があった
3. 記入しなかった買物があるか確認したが、思い出せなかった
4. 家計簿上で計算した合計を「本日の現在残高」欄に記入した 5. 合わない分を「使途不明」などとして記入した
6. 毎日、完全に一致した

(11) 購入先と購入地域について、家計簿AとBでどちらが記入しやすかったですか

1. 家計簿Aが記入しやすかった 2. 家計簿Bが記入しやすかった 3. どちらも変わらない

(12) 購入先について、ドラッグストア(マツモトキヨシ、ツルハドラッグ、ココカラファインなど)はどの分類に含めましたか。

1. 一般小売店 2. スーパー 3. コンビニエンスストア 4. 百貨店 5. 生協・購買
6. ディスカウントストア・量販専門店 7. 通信販売(インターネット) 8. 通信販売(その他)
9. その他

(13) 購入先について、分類に迷った店舗等があった場合は、具体的な店舗名等の名称を記入してください。

[]

(14) 家計簿Bについて、このように工夫したら記入しやすくなるなどの改善点があればお聞かせください。

[]

(15) 家計簿AとBの「記入のしかた」について、改善点があればお聞かせください。

[]

(16) 家計簿以外の調査票や「記入のしかた」などでお気づきの点がありましたらお聞かせください。

[]